

令和2年度労働安全表彰事業場について

令和2年度労働安全表彰事業場に、以下の27社・事業場（工場、製造所、事業所）を安全委員会として推薦し、第278回理事会において決定致しました（詳細は別紙一覧を参照）。なお、表彰は5月26日開催の第41回定時総会で行われる予定です。

記

1. 特別優良賞 21社・事業場

（構内協力会社災害実績を含む）

詳細は別紙「令和2年度労働安全表彰事業場一覧 特別優良賞」参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（令和元年度）
A（700人以上、1年間）	1	2
B（300人以上700人未満、2年間）	2	3
C（100人以上300人未満、3年間）	6	5
D（100人未満、4年間）	12	10
計	21	20

2. 優良賞 6社・事業場

（構内協力会社災害実績を含まず）

詳細は別紙「令和2年度労働安全表彰事業場一覧 優良賞」参照

規模区分（従業員、期間）	会社・事業場数	参考（令和元年度）
A（700人以上、1年間）	1	1
B（300人以上700人未満、2年間）	該当なし	3
C（100人以上300人未満、3年間）	5	4
D（100人未満、4年間）	該当なし	3
計	6	11

<参考>令和2年安全成績（労働災害統計）について

	令和2年	参考（令和元年）	目標（令和2年）
労働災害件数	105※	112	—
休業度数率	0.57	0.59	0.49
総合度数率	1.72	1.73	1.70
強度率	0.01※	0.03	0.02

※労働災害件数は過去2番目に少なく、強度率は目標を下回り記録を更新した。

以上

令和2年度労働安全表彰事業場推薦名簿

一般社団法人 日本アルミニウム協会
安 全 委 員 会

特別優良賞候補

表彰の条件:所定の期間、①、②、③の全てを満たすこと。
①休業および不休業災害がゼロである事
②労働安全衛生規則第96条(火災&爆発)の届出事務が無い事
③構内協力会社も休業及び不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間:暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 700人以上 →1年間	YKK AP株式会社 黒部荻生製造所	6回目	2回
Bグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 300人以上 ~ 700人未満 →2年間(令和元年~令和2年)	昭和電工株式会社 小山事業所	5回目	5回
	YKK AP株式会社 黒部越湖製造所	4回目	
Cグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 100人以上 ~ 300人未満 →3年間(平成30年~令和2年)	株式会社UACJ押出加工群馬	7回目	1回
	株式会社UACJ鑄鍛	6回目	
	東洋アルミニウム株式会社 日野製造所	10回目	1回
	三協立山株式会社 福岡西工場	4回目	1回
	株式会社UACJ製箔 滋賀製造所	初受賞	
	三協立山株式会社 福光工場	初受賞	
Dグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 100人未満 →4年間(平成29年~令和2年)	日本匠延工業株式会社	4回目	1回
	昭和アルミニウム缶株式会社 大牟田工場	11回目	1回
	株式会社UACJ 日光製造所	3回目	3回
	三協立山株式会社 水見工場	6回目	4回
	株式会社UACJカラーアルミ	2回目	
	東洋アルミニウム株式会社 新庄製造所(御所)	8回目	
	新豆陽金属工業株式会社 川西工場	17回目	
	アルメタックス株式会社 栗東資源循環センター	5回目	
	神鋼アルミ線材株式会社	初受賞	
	YKK AP株式会社 熊本甲佐工場	初受賞	
	YKK AP株式会社 宮城大衡工場	初受賞	
	株式会社YKK AP沖縄	初受賞	

優良賞候補

①休業および不休業災害がゼロである事

規模区分→表彰条件(期間:暦年)	安全表彰推薦社名及び事業場名	受賞回数	
		特別優良賞	優良賞
Aグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 700人以上 →1年間	株式会社北陸LIXIL製作所 小矢部工場	7回	7回目
Bグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 300人以上 ~ 700人未満 →2年間(令和元年~令和2年)	該当なし		
Cグループ 28年12月末平均在籍従業員数 100人以上 ~ 300人未満 →3年間(平成30年~令和2年)	YKK AP株式会社 埼玉工場	4回	2回目
	東洋アルミニウム株式会社 新庄製造所		15回目
	株式会社神戸製鋼所 長府製造所		16回目
	不二サッシ株式会社 千葉工場		5回目
	YKK AP株式会社 岡山工場		初受賞
Dグループ 令和元年12月末平均在籍従業員数 100人未満 →4年間(平成29年~令和2年)	該当なし		

安全表彰事業場数の推移(暦年集計)

優良賞は、休業、不休業災害がゼロの優れた安全成績を達成した事業場に対し表彰を行う。

特別優良賞は、上記に加え、協力会社も休業及び不休業災害がゼロ、かつ労働安全衛生規則第96条(爆発及び火災)による届出事がないこと

事業場規模区分	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計	特別優良	優良	合計
Aグループ 700人以上	3	0	3	1	1	2	0	0	0	2	0	2	2	1	3	1	1	2
Bグループ 300人以上 700人未満	1	2	3	3	4	7	6	2	8	6	2	8	3	3	6	2	0	2
Cグループ 100人以上 300人未満	8	1	9	9	0	9	7	1	8	5	2	7	5	4	9	6	5	11
Dグループ 100人未満	9	2	11	10	0	10	10	2	12	10	1	11	10	3	13	12	0	12
合計	21	5	26	23	5	28	23	5	28	23	5	28	20	11	31	21	6	27

<参考>安全成績の推移

平成	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	令和2年目標値	令和3年目標値	用語の定義
休業度数率	0.53	0.52	0.60	0.49	0.59	0.57	0.49	0.49	100万延べ実労働時間当たりの労災による死傷者数 (総合には不休業を含む)
総合度数率	1.93	1.70	1.97	1.81	1.73	1.72	1.70	1.70	
強度率 (死亡災害者数)	0.02 (0)	0.03 (0)	0.03 (0)	0.13 (1)	0.03 (0)	0.01 (0)	0.02 (0)	0.01 (0)	1,000延べ実労働時間当たりの労働損失日数

